



ごあいさつ

季節はいつも通りに巡り、春を迎えたと思ったのも束の間、早くも梅雨の足音を感じられるようになりました。新型コロナウイルス感染症は、様々な対策が図られたにも関わらず拡大が続き、広島県に緊急事態宣言が発令されました(5/16～31)。ひだまりの行事(地域活動支援センター事業)については、現時点では参加いただける人数を定め、事前連絡制で実施させていただきます。また相談支援事業は平常通り実施しますが、計画相談支援等一部の業務については、個別の状況によっては行政の指針に沿い、臨時的対応をさせていただく場合もあります。来館時や訪問時の防止対策は引き続き徹底します。皆様のご理解ご協力よろしくお願い申し上げます。

精神保健センターえきや 職員一同



毎年、光の丘病院の桜の下で行われる行事「花見茶会」が新型コロナウイルス感染症の影響で中止となりました。

うららの皆様に、どう春を感じてもらおうかと考え、4月3日に、近くの桜名所と言われているお堂まで「花見散歩」に行きました。

天候にも恵まれ、「桜が綺麗でよかった」「綺麗な桜が見れてよかった」という声を聞くことが出来ました。

散歩の後は、歩き疲れた身体を癒すべく、毎年恒例の春らしい美味しい和菓子とお茶を一服。身体も心も満たされました。春を感じるひと時となりました。

ひだまり通信

《今回は「玉転がし」の様子をご紹介します》

昨年12月の行事から、新しく「玉転がし」というプログラムを取り入れました。光の丘病院の運動会でされていたものを参考に、点数ごとに箱の大きさを変えたり、投げる球の大きさを変えたりと工夫して行っています。

思いのほか皆様から好評で、「思ったより難しかったけど面白かった」「楽しかった」「またやりたい」という声を聞くことができ、嬉しく思います。



うらら通信



うららへのお問い合わせは・・・
084-977-1201

センターの下の小さな川のそばでは、藤の花が満開です。川にはつがいの鴨が仲良く泳いでいる姿が見られます。自粛が続く中、ゴールデンウィークに何か皆さんに少しでも楽しんでいただけたらと、お正月に続き「うらら宝くじゴールデンウィークバージョン」をお配りしました。他にも、ラジオ体操、散歩、カラオケ、ゲーム等多くの方が参加され、楽しんでいただきました。



職員さんに聞きました



今回は「子どもの時の将来の夢は？」です！では皆さんどうぞ♪

ひだまりスタッフ

飯泉：エレクトーンの先生♪♪

下田：ノッポさん

石黒：漫画家

唐下：パン屋さん。

パンが好きでいっぱい食べたいから



うららスタッフ

佐藤：国連事務総長。大風呂敷を広げる中で、これが世界一と思っていた。

藤川：タイガーマスク



若井：ケーキ屋さん。お菓子が大好きだったので、美味しいスイーツを皆に食べてもらいたい

西形：保育士さん

